

# わがまちの家計簿から

## 長浜市の財政状況をお知らせします

このほど、長浜市の平成17年度決算がまとまりました。みなさんに納めていただいた大切な税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。

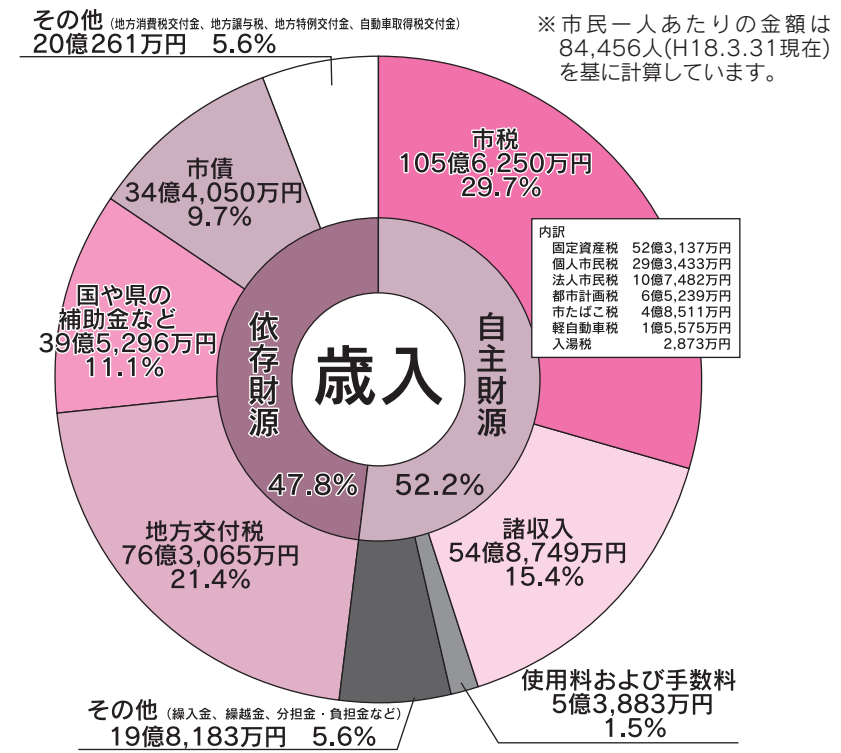
この平成17年度決算は、合併前の旧長浜市、浅井町、びわ町の決算（平成17年4月1日～平成18年2月12日）と合併後の新長浜市の決算（平成18年2月13日～3月31日）を合算したものです。

平成17年度の一般会計について、グラフ・表にして決算のあらましをまとめました。  
収入が約356億円、支出が約348億円でした。収入と支出の差額から本年度へ繰り越した事業の財源を除いた実質収支は約6億円の黒字となりました。

景気の状態は、「いざなぎ景気」を超えると言われていますが、市の財政状況は依然として厳しい状況にあります。  
これから限られた資源を有効に活用し、少ない経費で大きな効果を上げるよう、予算の適正執行に努めていきます。



### 一般会計歳入決算額 355億9,736万円



市民一人あたりが納めた市税は **125,065円**です

#### 用語の解説（収入編）

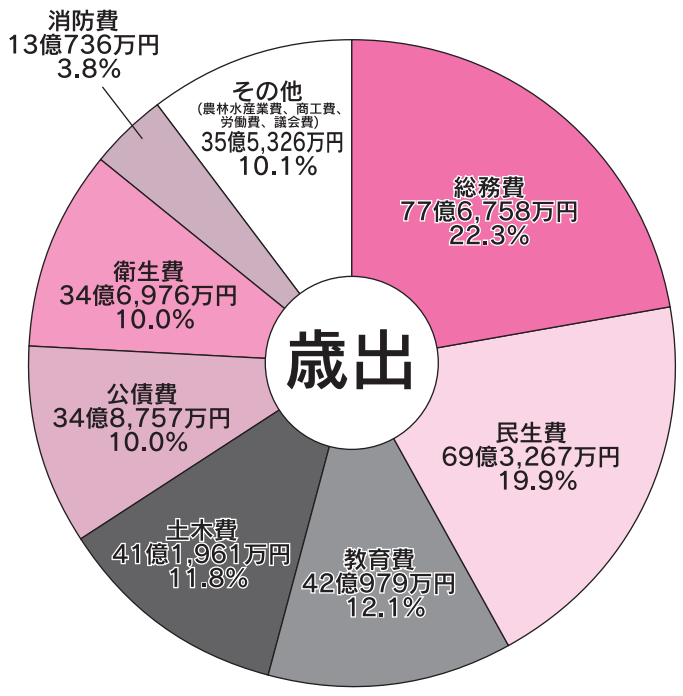
- 自主財源：市税のように自らの考えにより、収入となるもの
- 市税：市民のみなさんに市民税や固定資産税などとして納めていただいたお金
- 依存財源：国や県の考えにより定められた額を交付されたり、割り当てられたりするもの
- 国庫・県支出金：特定の目的のために国や県から交付されたお金
- 地方交付税：全国の市町村などに対し、その財政状況に応じて国から配分されたお金
- 市債：学校等の建設に伴う資金調達や世代間で負担を調整するために、国や金融機関からなどから借りたお金

| 財政指標                        | 長浜市   | 判断のめやす                   |
|-----------------------------|-------|--------------------------|
| 経常収支比率<br>(使い道が決まっているお金の割合) | 85.3% | 75～80%までが弾力性に富む          |
| 起債制限比率<br>(借金へのイエローカード)     | 8.4%  | 15%が警戒ライン<br>20%が危険ライン   |
| 実質公債費比率<br>(会計に占める借金の割合)    | 13.4% | 18%以上で許可必要<br>25%以上で制限あり |
| 財政力指数<br>(自分で自分のことが出来る力)    | 0.56  | 1に近くまたは超えるほど豊か           |

指標から財政状況をチェック！  
(普通会計ベース)

### 一般会計歳出決算額 348億4,758万円

#### 目的別

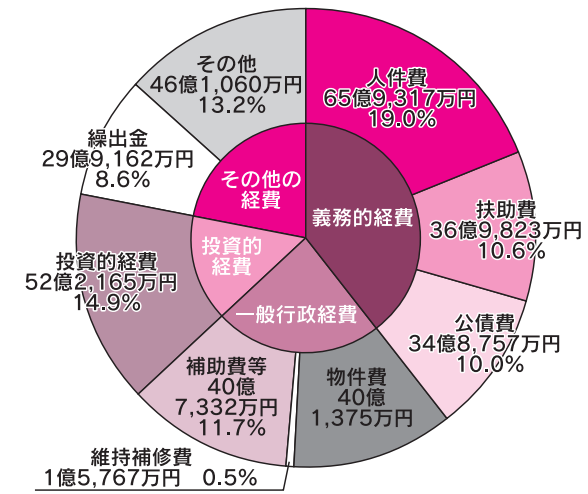


市民一人あたりに使ったお金は **412,612円**です

#### 用語の解説（歳出の目的別用）

- 総務費：市の全般的な管理事務経費で、戸籍、統計、選挙、税務、コミュニティ、交通対策などに使うお金
- 民生費：安定した社会生活を保障するためのもので、子ども、高齢者、しょうがい者の福祉や福祉医療、生活保護などに使うお金
- 土木費：道路、河川、公園や市営住宅などの整備や維持に使うお金
- 教育費：小中学校や幼稚園、公民館、図書館等の整備や管理運営、文化スポーツの振興などに使うお金
- 衛生費：ごみ・し尿の処理や公害対策、保健衛生などに使うお金
- 公債費：市の借金を返すために使うお金
- 消防費：消防事務や消防団、救急業務などに使うお金

#### 性質別



#### 用語の解説（歳出の性質別用）

- 人件費：職員の給与、共済費などのお金
- 扶助費：各種福祉事業、生活保護などのお金
- 物件費：施設管理や事業運営などのお金
- 補助費等：各種補助金や負担金などのお金
- 投資的経費：施設建設や道路整備などのお金
- 繰出金：特別会計に渡すお金

### 特別会計などの状況

一般会計以外の会計の概要は下表のとおりです。  
特別会計や企業会計は、一般会計と区別し特定の事業に係る会計のことを言い、長浜市には、11会計あります。  
老人保健特別会計の歳入歳出差引不足額は、翌年度歳入繰上充用金で補てんしました。  
また、びわ水道事業会計および病院事業会計の資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金で補いました。

#### 平成17年度 各会計決算状況

| 会計名             | 歳入決算額       | 歳出決算額       | 歳入歳出差引額    | 翌年度繰越財源   | 実質収支額      |
|-----------------|-------------|-------------|------------|-----------|------------|
| 一般会計            | 355億9,736万円 | 348億4,758万円 | 7億4,978万円  | 1億5,861万円 | 5億9,118万円  |
| 特別会計            |             |             |            |           |            |
| 国民健康保険特別会計      | 60億8,942万円  | 58億8,733万円  | 2億0,209万円  | 0         | 2億0,209万円  |
| 診療所特別会計         | 2億2,951万円   | 1億8,779万円   | 4,172万円    | 0         | 4,172万円    |
| 老人保健特別会計        | 66億2,998万円  | 66億4,888万円  | -1,890万円   | 0         | -1,890万円   |
| 介護保険特別会計        | 40億8,851万円  | 40億5,568万円  | 3,283万円    | 0         | 3,283万円    |
| 介護認定審査会共同設置特別会計 | 2,795万円     | 2,629万円     | 166万円      | 0         | 166万円      |
| 公共下水道事業特別会計     | 49億9,901万円  | 49億8,930万円  | 971万円      | 970万円     | 1万円        |
| 農業集落排水事業特別会計    | 4億6,593万円   | 4億6,583万円   | 10万円       | 10万円      | 0          |
| 浅井簡易水道事業特別会計    | 5億6,968万円   | 5億2,640万円   | 4,328万円    | 1,031万円   | 3,297万円    |
| 東上坂工業団地整備事業特別会計 | 199万円       | 199万円       | 0          | 0         | 0          |
| 企業会計            |             |             |            |           |            |
| びわ水道事業会計        | 1億4,775万円   | 1億3,044万円   | 1,731万円    | 0         | 1,731万円    |
|                 | 72万円        | 4,767万円     | -4,695万円   | 0         | -4,695万円   |
| 病院事業会計          | 129億5,339万円 | 129億4,097万円 | 1,242万円    | 0         | 1,242万円    |
|                 | 9,882万円     | 9億7,485万円   | -8億7,603万円 | 0         | -8億7,603万円 |